

水辺ごっこ @千代田区

法政大
高田ゼミ
ミ
水辺班



Face Book 随時更新中

水辺空間の
居心地探し

千代田区とその周辺の
水辺を散策しました
皇居北の丸や神田川、
日本橋川、築地市場、
あなたの知らない
都市の水辺を訪ね
歩いてみませんか！

目次

水辺ごこち その1

水辺を感じる散歩のススメ
～2つのお薦めコース

3～4P

コース内の見どころ紹介

築地市場 5～6P

浜離宮恩賜公園 7～8P

神田川・日本橋川 9～10P

水辺ごこち その2

水の上からまちを眺める

クルージング 11～12P

水辺ごこち その3

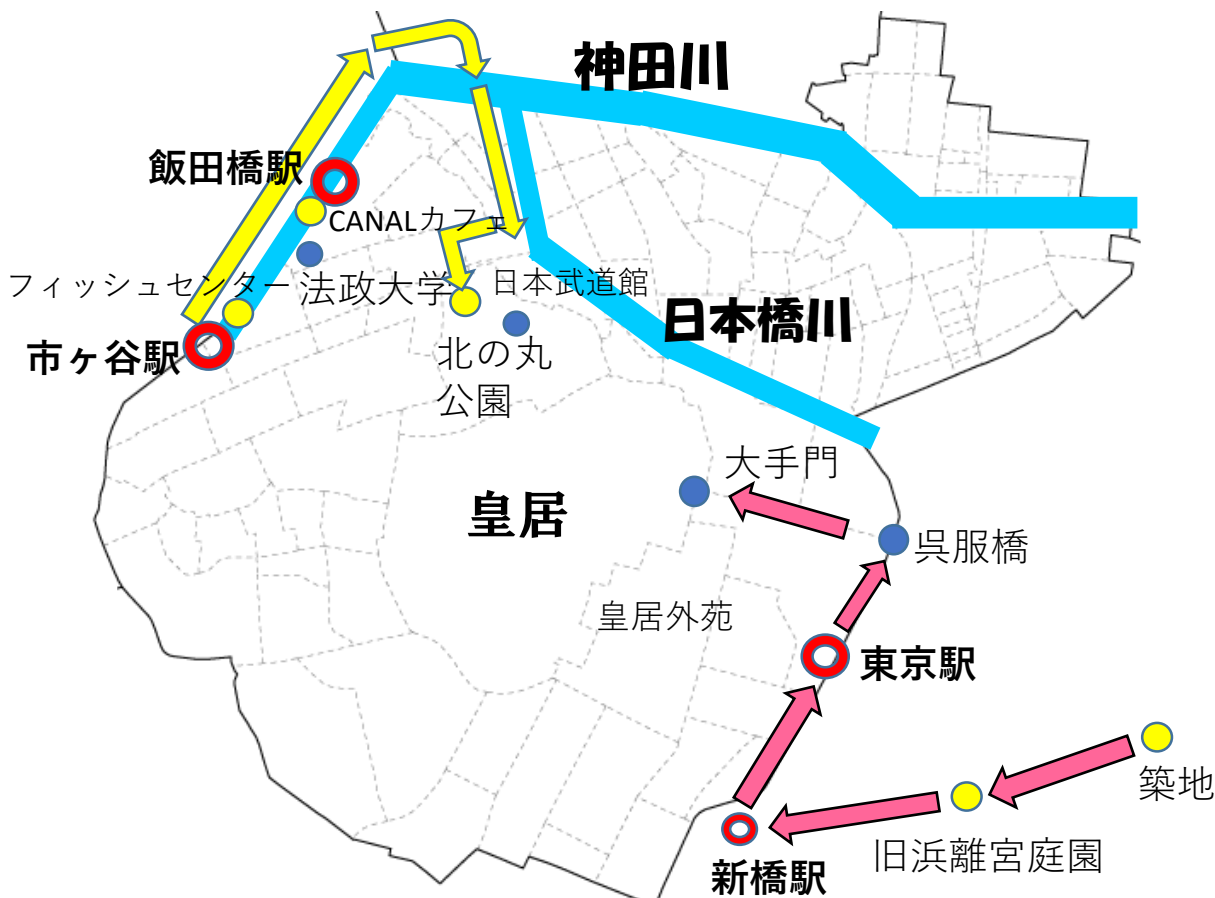
癒しの水辺紹介

井の頭恩賜公園 13～14P

北の丸公園 15～16P

小石川後樂園 17～18P

水辺を感じる 散歩のススメ



<http://www.freemap.jp/item/tokyo/chiyoda.html>

2つのお薦めコース

現在を知るお散歩コース

市ヶ谷駅から**START**！
神田川・日本橋川という
千代田区に流れる現在の川
をたどっていくコース！！
皇居で**GOAL**
そのあとは皇居散策や
北の丸公園で“まったり”と
してみてくださいはどうか？

過去を知るお散歩コース

築地から**START**！
昔、川が流れていた場所を
たどっていくコース！！
皇居で**GOAL**
昔と現在の町や水辺の違いを
楽しんでもては
いかかでしょうか？



1 築地場内



<https://commons.wikimedia.org/w/index.php?curid=384768>

その日に揚げた海産物が物色できるよ

歩くときはターレに注意しよう



2 築地場外



新鮮な海産物や青果を使った料理が食べられたりお土産などが買える！

あのターレに乗れる展示物もあるよ♪

3 築地本願寺



大通りにふと出現する浄土真宗本願寺派の寺院



毎月最終金曜日のお昼にはパイプオルガンが演奏される！
その他行事が多数！

4 魚だけではない！



丸武の卵焼き！手持ちサイズ(100円)がありふわふわで絶品



早朝5時から行列できる井上の醤油ラーメン
築地を周っために屋外で食べる…最高だ！！

イチオシ！見どころPOINT！

抹茶を楽しめる 本格的な御茶屋

中島の御茶屋
中島には「中島の御茶屋」があり、水面に映える橋と茶屋の姿は、風趣に富んでいる。かつては、眺めもよく、海のかなたに房総を望め、夕涼みや月見に使われた。



潮入の池
都内では唯一の海水の池。東京湾の水位の上下に従って水門を開閉し、池の水の出入りを調節している。また、池の上空にはカモメの舞う姿がみられる。



潮の干満による 変化を楽しめる 池

かつて鴨猟が行われていた場

鴨場
鴨場は池と林を土手で囲い、土手には常緑樹や竹笹を植え、鴨が休息できるように外部と遮断している。池に細い堀を設け、のぞきから鴨の様子をうかがいながら、エサとおりのアヒルで引掘におびきよせ、土手の陰から網ですくいとるという猟を行っていた。



徳川家宣が改修した時に植えられたといわれる黒松

三百年の松
家宣が庭園を大改修したとき、その偉業をたたえて植えられた松。太い枝が低く張り出し、堂々たる姿を誇っている。



浜離宮恩賜公園

東京湾から海水を取り入れ、干満で景色を楽しむことができる浜離宮恩賜公園
ここでは、そんな庭園の**イチオシ見どころPOINT**を紹介します！



コース内の見どころ2

浜離宮恩賜公園

都内で気軽に歴史と四季を体感できる庭園

浜離宮恩賜公園は、江戸時代に庭園として造成された。園内には鴨場、潮入の池、茶屋、お花畑、ボタン園などを有する。もとは甲府藩の下屋敷の庭園であったが、將軍家の別邸**浜御殿**や、官内省管の離宮を経て、東京都に下賜され都立公園として開園。



近年、かつて園内にあった複数の建築物の復元計画が進められており、2010年に松の御茶屋、2015年に燕の御茶屋の復元が完了した。次いで2017年度に鷹の御茶屋、2020年度に延遼館の復元を完了させ、延遼館を東京都の迎賓施設として使う予定がある。



地上から川を見る



両国付近の河口から上流に徐々に歩いて行くと神田川の川辺にたくさん屋形船が並んでいる風景に出会う。ここにある船は春は花見、夏は花火など季節の風情に応じて、隅田川や神田川を周遊し、船の上から日本の四季を感じるができる。この他、この河口付近にはゴミを集める水面清掃船など見ることができた。

神田川が最終的に流れる隅田川への河口付近。両国駅のすぐ近くである。ここで隅田川と合流すると最終的に東京湾へ流れ込む。私たちは神田川のこの河口から外濠の手前、飯田橋付近まで歩き、神田川及び周辺の様子を観察した。都会の中に一つ角を曲がれば静かに流れる神田川がたたずみ、まちに癒しを与えている。

川から地上を見る



日本橋からスタートし、日本橋川・神田川を周遊するクルーズは二つの川の様子の違いを観察できる。高い建物が並び、コンクリートの高い護岸が川辺を覆う日本橋川と異なり、神田川に入る、とひと昔前の建物が並び、地上と川の距離が近くなる。川から見上げる地上はまた見え方が違って面白い。詳しくはクルーズのページで！

コース内の見どころ3



神田川・日本橋川

神田川は井の頭公園の池を水源として水道橋付近で日本橋川を分流、両国付近で隅田川に注ぐ。神田川と呼ばれるようになったのは江戸期になってから。高度経済成長時期に一時水質が悪化した、元々湧き水が多いこともあり、近年では回復に向かっていて、延長約25kmあり、東京を代表する川である。本橋川は現在、下流の首都高の下を流れて、水運の便が良くなった。このことから江戸時代から全国的にまで商品が集まら、文化の街と化し、栄えた。写真、紅葉、神田川。秋葉原、この近所には高層ビルが立ち並び、お洒落なお店が立ち並び、歩くのが楽しい。



▲神田川の・日本橋川のマップ（清流をよみがえらせる会より）

水の上からまちを眺める

神田川・日本橋川 クルージング

日本橋から船に乗り都心の川を探検。
名橋の日本橋・常盤橋・聖橋・万世橋・柳橋など
数々の橋をくぐり江戸城の石垣や、御茶ノ水溪谷、
川から眺める秋葉原や浅草橋を巡る日本橋・神田川
ぐるり1周コースです。



▲ 隅田川から見えるスカイツリー



▲ 日本橋にある船着場

高速道路や橋の下など普段見ることのないもの、いつも
とは違う目線から東京を見ることが出来るので新しい発
見がたくさん！
一味違う東京探しができること間違いなし！！

乗船コース



出発・到着

日本橋船着場
↓ ↑
日本橋川 ← 豊海橋
↓ ↑
常盤橋 隅田川
↓ ↑
水道橋 柳橋
↓ ↑
神田川 → 聖橋

今回私たちが乗った90分コースのクルーズ
の他、45分コース、60分コース等お手
軽コースもある。また、屋根付きで暖房
の効いた船内でお台場等の夜景を楽しむ
ことのできる**クリスマスクルーズ**、スカ
イツリーの姿と一緒に花火を楽しむこと
のできる夏の風物詩「隅田川花火大会」
をゆったり座って見ることのできる**隅田
川花火大会クルーズ**等イベントクルーズ
も大人気である。



* 乗り場アクセス *

東京メトロ銀座線・半蔵門線
「三越前」B6出口 徒歩3分
東西線・都営浅草線
「日本橋」B12出口 徒歩5分



木々と池が織り成す人々の憩いの場

井の頭恩賜公園

木々と池が織り成す人々の憩いの場

井の頭恩賜公園



井の頭恩賜公園は、三鷹市と武蔵野市にまたがる日本最初の郊外公園です。

井の頭池を中心に敷地が広がり東の端には神田川が流れ出て、西側には井の頭自然文化園、御殿山の雑木林、玉川上水、西園の運動場やジブリ美術館、井の頭弁財天などの史跡と、名所が点在する都内有数の公園となっています。

井の頭公園と千代田区との関係って？

千代田区には、神田川と、神田川から分流する日本橋川が流れています。その神田川は井の頭池を水源とし、池尻のひょうたん池から流れ出ています。



☆アクセス☆

① 中央線「吉祥寺」
下車 徒歩5分

② 京王井の頭線
「井の頭公園」
下車 徒歩1分



注目! 水辺Enjoy☆Point



① 様々な池の生き物たち

鴨や鯉は池に棲む住人たちです。
他にも様々な生き物が訪れる人々を
出迎えてくれます。



②自由気ままな空間

公園内では、散歩をすることも、絵を描くことも、歌うことだって自由です。



③ 四季折々の風景

周囲にある雑木林が、池を鮮やかに彩ります。特に紅葉や桜の時期は大賑わい！水面に映る木々にも注目です。



④ボート

ボートに乗ると地上とはまた違う風景が味わえます。
誰かと誘い合わせて乗る事で、親密度もぐんっとアップするかも！？



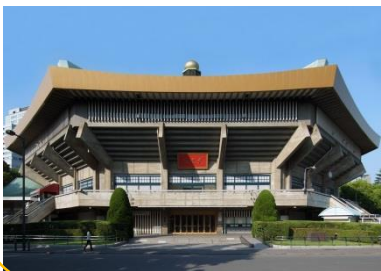
園内見どころダイジェスト

① 重要文化財 旧江戸城「田安門」



横幅50メートル以上。
江戸城の総構完成当時に遡る現存唯一の建物です。
寛永13年（1636年）に建てられたとされています。

② 日本武道館



みんな大好き武道館です。
いつも何かしらのイベントや大会が行われています。
正八角形の建物はいつ見ても美しいと感じます。

③ 花木園の四季



2月下旬 カンザクラ
3月 ハクモレン、ソメイヨシノ、八重桜
4月半ば ハナズオウ
5月半ば カラタネオガタマ
夏 タイサンボク、ムクゲ
秋 イヌマキ、ハナミズキの実
冬 マンサク、カワツサ
四季折々の草木花が綺麗に咲きます。

④ ヒカリゴケ



「北の丸公園」の西側の堀の石垣のわずかな隙間には、国の天然記念物に指定されている「ヒカリゴケ」が自生しているそう！
本来高地の洞窟などでしか見ることができない貴重な苔であり、都心部で発見されることは極めて稀。

癒しの水辺2

風景・北の丸公園



北の丸公園は緑あふれる森林公園です。

環境省管轄の国民公園、「北の丸公園」では、花木や樹木、草花等の植物に限らず野鳥、昆虫なども多く見られます。近接する東御苑(宮内庁管轄)と合わせて散策すれば、花と緑を満喫できます。都心で森林浴しながら、健康的にウォーキングできる貴重な場所のひとつです。また、樹木の名前を当てながら歩いて楽しむ、「グリーンアドベンチャー」なども用意されています。さらには、江戸城史跡、歴史的遺構に、科学技術館、近代美術館などの国立の文化施設があり、過去から現在、未来を肌で感じることのできる興味深いエリアでもあるのです。



北の丸公園

アクセス
竹橋駅から徒歩5分
九段下駅から徒歩5分



池を中心に広がる庭園。
各地の景勝を模した湖・山・川・田園
などの景観が巧みに表現されている。
園内には数多くの植物が見られる。
カキツバタやシダレザクラが見所。

庭園の中の
池には
すっぽんも
いました！



この池は小石川台地の先端に
あり、神田上水を引き入れ
築庭された。
当園は昭和27年3月、
文化財保護法によって
特別史跡及び特別名勝に
指定された。

癒しの水辺3

小石川後樂園

大泉水

この庭園の中心的景観。
琵琶湖を表現しており、
昔はこの池で舟遊びを
したといわれている。



開園時間

午前9時～午後5時

(入園は午後4時30分まで)

入園料

一般 三百円

65歳以上 百五十円

アクセス

JR総武線「飯田橋」

東口下車 徒歩8分

江戸時代初期に水戸徳川家の祖
である頼房が、江戸の中屋敷の
庭として造った。
中国の教え
「天下の憂いに先立って憂い、
天下の楽しみに後れて楽しむ」
から「後樂園」と名づけられた。



東京の中心には
意外にも多くの
水辺がある。

今の自分に疲れたら
水に流して
みませんか？

ベネチアみたいに
いかないけれど
水には不思議な
力がある。

世の荒波に揉まれたら
静かな水辺が
心地よい。

みずを

法政大学人間環境学部
高田ゼミ（A4水辺班）制作
2017年7月